

# まなびや

## 卒業式のはじまり

蛍の光・窓の雪・・・最近  
は定番の曲を歌わない学校も  
多くなっていますが3月には  
卒業式、そして4月になれば  
入学式という晴れやかな「式  
典」の季節です。ところで、  
卒業式はいつ頃から行われて  
きたのでしょうか？



一八七二(明治5)年の学  
制の施行にもない、各学級  
(学年)ごとに、試験修了者  
に対して卒業証書を授与した  
ことに起源を持ち、その後明  
治10年代ごろ(一八七〇年代

半ばから一八八〇年代にかけ  
て)に現在のような独立した  
儀式として定着しました。初  
期の学校では、現在のように、  
1年生、2年生、3年生・・・  
というような学年学級では  
なく、就学を希望する子ども  
たちには年齢に関係なく、ま  
ず「下等小学第八級」に入り、  
試験に合格してその級を「卒  
業」、七級に進級するという  
システムでした。つまり当時  
の「卒業」は現在の進級にあ  
たり、進級テストは半年単位  
でした。

一方、実際の「卒業式」と  
して記録が残っているのは、  
一八七六(明治9)年6月29日  
に陸軍戸山学校で行われた  
「生徒卒業式」が最初で、さ  
らに東大でも明治10年に第一  
回卒業式が挙行されたという  
ことです。いずれにせよ、明  
治初期が卒業式の起源のよう  
です。

さて、小学校で卒業式とい  
う「儀式」が行われ始めたの  
は、いわゆる師範学校が生ま  
れたことにルーツがあるよう  
です。一八七九(明治12)年3  
月13日皇后陛下を迎えて、東  
京女子師範学校第一回卒業式  
が行われました。内容は、「演  
説、答辞、祝辞、作文朗読、  
証書授与、唱歌(ピアノ伴奏)  
等、この後皇后陛下が附属小  
学校を視察している間に生徒  
が準備して、講堂で体操を披  
露。」と記録にあり、これが  
今の卒業式の原型にあたるよ  
うです。

そして、一八九五(明治28)  
年には文部省から「一等級の  
標準修学期間が半年から一年  
へと変更」されます。就学率  
も上がり、いわゆる学級(ク  
ラス)編成が行われ、卒業式  
は年一回になっていきまし  
た。

喜博が、学校改革の一つとし  
て、一九五五(昭和30)年にそ  
れまでの卒業式とは違う革新  
的な卒業式を行いました。  
学校改革の始まりは、小さ  
な群馬県の島小学校に赴任し  
たことでした。それまでの小  
学校に比べて、その学校には  
自主性がない生徒、疲れ切っ  
た教師が多く、そんな学校の  
状況を変えるべく様々な学校  
改革を始めました。例えば、  
通信簿の5段階評価をやめ  
る、運動会は子どもたちが計  
画や進行を行う、合唱を多く  
取り入れ、大きく元気な声で  
出す習慣を身につけるなどの  
改革を行い、これにより明る  
い子どもたちが増えました。  
さらに教師の働き方も見直  
し、教師の休みを取りやすく  
する、職員会議の終了時間を  
決める、無駄な仕事をしない  
などの取り組みが行われ、こ  
れにより教師たちも生き生き  
と授業を行うようになりまし  
た。

そして、齋藤校長による学  
校改革の集大成が「卒業式」  
でした。当時行われていた一  
般的な卒業式は、「君が代」  
斉唱、町長祝辞、来賓祝辞な  
ど形式的もので、そんな中で、

### 「呼びかけ」誕生の経緯

卒業式における「楽しかった修学  
旅行」「私たちは旅立ちます」な  
どの「呼びかけ」は一人の教育者  
による学校改革がきっかけでした。

群馬県出身の昭和を代表す  
る教育者で、校長だった齋藤

本当の感動が得られる行事に  
しようとして取り入れたのが  
「呼びかけ」でした。この呼  
びかけは、卒業式を子どもた  
ち一人一人が作り上げる行事  
にしてほしいとの思いから考  
えられ、日本で初めて行われ  
ました。その呼びかけの内容  
は齋藤校長により考えられ、  
それを子どもたちが演じまし  
た。また、この時の呼びかけ  
には卒業生や在校生のほか  
に、教師や保護者の台詞もあ  
りました。こうして群馬県の  
小さな小学校から始まった呼  
びかけは、全国に広まってい  
き、日本中の卒業式で行われ  
るようになりました。

明治時代から現代までの資  
料を通して、子どもたちの学  
校生活と社会の移り変わりを  
学業・健康・行事・所見など、  
テーマごとに紹介します。

※卒業式再現コーナーや、自  
分だけの卒業証書も作れます  
【関連まなびや参照】  
第四六号卒業式の定番ソング  
第四七号・・・卒業・渡辺洪基  
第一〇五号・・・卒業式と校歌

**特別展**  
たいへんよくできました  
賞状と通知表からわかること  
3月22日

明治時代から現代までの資  
料を通して、子どもたちの学  
校生活と社会の移り変わりを  
学業・健康・行事・所見など、  
テーマごとに紹介します。